

【論文答練・受講の手引き】

(第 1 回～第 6 回：共通)

1. 教室実施校舎で受講される場合の留意事項

①教室実施校舎

論文答練の教室実施校舎は、**渋谷校・名古屋校・京都校・梅田校のみ**です。

それ以外の校舎の受講生の方も、手続不要で渋谷校・京都校・梅田校での教室実施には参加いただくことも可能です。

②教室実施日程 & タイムスケジュール

実施回	日程
第 1 回	2/4 (土)
第 2 回	2/18 (土)
第 3 回	3/3 (土)
第 4 回	3/17 (土)
第 5 回	3/31 (土)
第 6 回	4/14 (土)

時間	科目
10 : 00～12 : 00	憲法
13 : 00～15 : 00	国際法
15 : 30～17 : 30	経済学

※各科目とも、開始 10 分前には着席ください。

③途中退室

手をあげ、係員の指示に従ってください。

途中退室される方は必ず答案用紙を係員に渡してください。

④問題・答案用紙の持ち帰り

問題の持ち帰りはできますが、答案用紙の持ち帰りはできません。答案用紙は必ず各科目につき 2 通とも提出していただきます。白紙でも提出してください。

⑤解説冊子のお渡し

各科目の解答冊子は、答案回収後に配付します。

⑥添削済答案と総評の返却

次回答練実施日の 12:00 以降に実施教室等にて返却予定です。一部校舎では、返却場所や返却時間が異なる場合があります。

欠席された方は受講された校舎でお受け取りください。その際、会員証を必ず掲示してください。

⑦総合成績表について

次回答練実施日以降から各校の掲示板及び「**ハピララ**」にて掲載予定です。

※「ハピララ」への登録は各自でお願いいたします。「ハピララ」に関する詳細は、「ハピララ」のチラシをご参照ください。

●総合成績表への氏名記載について

総合成績表の総合成績優秀者（科目別成績優秀者ではありません）にお名前を掲載してもいいという方は答案用紙右上の「総合成績表氏名掲載許可欄」に「○」をしてください。答案用紙のどれか 1 枚でも「○」がしてあれば、許可していただいたとみなさせていただきます。許可しない方はすべての答案用紙の「総合成績表氏名掲載許可欄」を空欄にしておいてください。

⑧欠席された場合

(1) 問題等の欠席者請求場所

各校受付窓口にて、お受け取りください（添削済答案を除く）。なお、会員証の提示が必要です。

(2) 問題等の欠席者請求開始日

- ・問題、解説冊子、答案用紙

論文答練実施日翌日から受け渡しが可能です。

- ・総評

論文答練実施日から2週間後の月曜日から受け渡しが可能です。

- ・添削済答案

論文答練を受講された校舎にて、論文答練実施日から2週間後の月曜日から受け渡しが可能です。

- ・総合成績表

各校舎の公務員講座専用掲示板及び「ハピララ」にて掲載予定です。

(3) 答案提出方法

欠席された回の問題を添削希望の方は、答案を提出していただくことができます。

- ・提出場所：各校受付窓口にご提出ください。添削済答案返却も各校受付窓口となります。

- ・返却日：答案提出後、約3週間程度かかります。

※成績表には集計されません。また、必ず回数ごとに3科目まとめて提出願います。

※答案提出締切日以降に提出された答案の最終添削受付期限は、**4/23(月)** TAC 公務員講座事務局必着です。それ以降に提出されても添削は一切できませんので、予めご了承ください。

2. 教室実施校舎以外の校舎で受講される場合の留意事項

渋谷校・名古屋校・京都校・梅田校以外の校舎で論文答練を受講される場合は以下の手順でご受講ください。

①問題・解説配布開始日及び答案提出締切日

実施回	問題・解説配布開始日	答案提出締切日
第1回	1/31(火)	2/4(土)
第2回	2/14(火)	2/18(土)
第3回	2/28(火)	3/3(土)
第4回	3/13(火)	3/17(土)
第5回	3/27(火)	3/31(土)
第6回	4/10(火)	4/14(土)

②受講方法

渋谷校・名古屋校・京都校・梅田校以外の校舎で論文答練を受講される場合は、**上記の「問題・解説配布開始日」以降に各校受付窓口にて問題・解説を受け取り、解答した上で「答案提出締切日」までに各校受付窓口にご提出ください。**

③添削済答案と総評の返却

答案提出締切日までにご提出された答案は、次回の答案提出締切日以降に答案をご提出された校舎にて返却予定です。

④総合成績表について

今回の答案締切日以降から各校の公務員講座専用掲示板及び「**ハピララ**」にて掲載予定です。

※「ハピララ」への登録は各自でお願いいたします。

●総合成績表への氏名記載について

総合成績表の総合成績優秀者（科目別成績優秀者ではありません）にお名前を掲載してもいいという方は答案用紙右上の「総合成績表氏名掲載許可欄」に「○」をしてください。答案用紙のどれか1枚でも「○」がしてあれば、許可していただいたとみなさせていただきます。許可しない方はすべての答案用紙の「総合成績表氏名掲載許可欄」を空欄にしておいてください。

⑤答案提出締切日以降の答案提出に関して

答案提出締切日以降に提出された答案は添削いたしますが、返却日は遅れるとともに、成績表に集計されませんので、予めご了承ください。

・提出場所：各校受付窓口にご提出ください。添削済答案返却も各校受付窓口となります。

・返 却 日：答案提出後、約3週間程度かかります。

※必ず回数ごとに3科目まとめて提出願います。

※答案提出締切日以降に提出された答案の最終添削受付期限は、**4/23（月）**TAC公務員講座事務局必着です。それ以降に提出されても添削は一切できませんので、予めご了承ください。

3. 第6回（最終回）の答案返却

第6回実施の添削済答案・総評は、**5/2（水）**から**論文答練を受講された校舎にてお受けとりください**。

※第1回～第5回の論文答練の答案等は、受講校舎での受け渡しとなり、送付による返却は致しませんので、ご注意ください。

4. 通信講座の受講生の方へのご案内

①問題・解答用紙及び解説冊子は、問題・解説冊子発送日（次ページの日程参照）にTACより発送予定です。

②答案は答案提出締切日【必着】（次ページの日程参照）までにご提出ください。

③答案をご提出する際は必ず「**答案返信用宛名記入用紙**」（問題・解説冊子送付時に同封されています）も同封してください。

④添削済答案・総評は、添削答案返送日にTAC公務員講座事務局より発送予定です。

⑤答案提出締切日以降に提出された答案は添削いたしますが、返却日は遅れるとともに、成績表に集計されませんので、予めご了承ください。

⑥答案提出締切日以降に提出された答案の最終添削受付期限は、**4/23（月）**TAC公務員講座事務局必着です。それ以降に提出されても添削は一切できませんので、予めご了承ください。

●総合成績表への氏名記載について

総合成績表の総合成績優秀者（科目別成績優秀者ではありません）にお名前を掲載してもいいという方は答案用紙右上の「総合成績表氏名掲載許可欄」に「○」をしてください。答案用紙のどれか1枚でも「○」がしてあれば、許可していた

だいたとみなさせていただきます。許可しない方はすべての答案用紙の「総合成績表氏名掲載許可欄」を空欄にしておいてください。

<日程>

☆通信発送の第1回は1/30(月)からとなります。

	問題・解説冊子 発送日	答案提出締切日 【必着】	添削答案 返送日
第1回	1/30(月)	2/6(月)	2/21(火)
第2回	2/13(月)	2/20(月)	3/6(火)
第3回	2/27(月)	3/5(月)	3/21(水)
第4回	3/12(月)	3/19(月)	4/3(火)
第5回	3/26(月)	4/2(月)	4/17(火)
第6回	4/9(月)	4/16(月)	5/7(月)

5. 論文答練解説講義(教室講座：渋谷校のみ)

対象者	論文答練を受講された方
特 色	渋谷校において、各回の論文答練終了直後に各科目の担当講師がそれぞれ約40分間、解説講義を行います。 ※DVD講座・Webフォロー・Web通信講座における視聴開始日は、渋谷校実施日から1週間後です。

タイムスケジュール 18:00～20:00

18:00 18:40 19:20 20:00

憲法	国際法	経済学	

※科目の順番は変更することがあります。ご了承ください。

担当講師	
憲 法	早川 兼紹先生
国際法	杉原 龍太先生
経済学	武里 賢一先生

通信講座：DVD発送日

回数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
DVD発送予定日	2/16(木)	3/1(木)	3/15(木)	3/29(木)	4/12(木)	4/26(木)

2012 年合格目標 外專論文答練 範囲指定表(全6回)

	憲 法	国際法	経済学
第 1 回	【人権】 人権総論(私人間効力、人権享有主体性、特別な法律関係)、幸福追求権、平等	法源～国際法と国内法	【ミクロ経済学】 消費者行動理論、生産者行動理論、完全競争市場の部分均衡分析・一般均衡分析
第 2 回	【人権】 精神的自由(内心の自由、表現の自由)、経済的自由、人身の自由	国際法の主体～国家領域	【ミクロ経済学】 市場の失敗、不完全競争市場、不確実性・情報の非対称性、ゲーム理論
第 3 回	【人権】 社会権、人権その他 【統治】 国会	海洋法～国際公域・国際化地域	【国際ミクロ経済学】
第 4 回	【統治】 内閣、裁判所、違憲審査	個人～条約法	【マクロ経済学】 国民経済計算、財市場の分析、資産市場の分析、IS/LM分析
第 5 回	【統治】 財政、条約、地方自治、憲法保障、統治その他	国家責任～国際コントロール	【マクロ経済学】 AD/AS 分析、ケインズ派と古典派、インフレ/デフレ、フィリップス曲線、消費理論・投資理論、経済成長理論
第 6 回	範囲指定なし	武力行使の規制、総合問題	【国際金融・ 国際マクロ経済学】

※上記の範囲指定は一応の目安であって、複数の分野におよぶ場合があります。